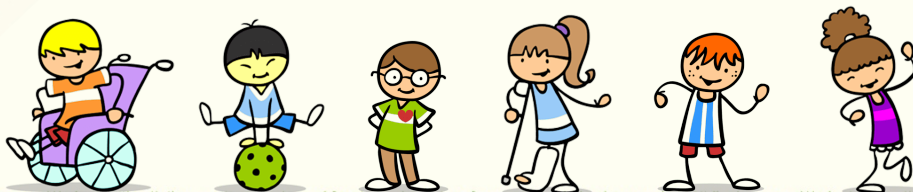




スペース なる

なるのおいす屋さん
座位保持装置
製作ガイドブック

KEEP SMILING



なるのおいす屋さんがお手伝いしたいこと。

それは、ご本人の『やりたい』気持ちを応援して
『できる』環境作りをすることです。

その環境を作るためにも、まずは姿勢を整えることが大切です。

不安定な姿勢で日常の動作を行うことは難しいものです。
姿勢を保つため身体に過剰に力が入り、動作を行うことが難しくなります。

そのため、身体を安定させリラックスして快適に座れるということを大切に考えています。

姿勢を整えることで、見る・触る・遊ぶ…と活動の幅が広がっていく。
『できた』という気持ちは自信となり、次の成長へ繋がります。

なるのおいす屋さんでは、それぞれの身体に合い、発達に必要なだと思ふものをご提案します。



なるが目指す姿勢について

なるが目指す姿勢作りは、『リラックスして快適に過ごせること』を目的としています。

『姿勢を良くしなさい』一度は言われたことがあるであろうこの言葉。

“良い姿勢”とはどのような姿勢なのでしょう？

ご本人にとって無理のある姿勢にすることは身体に負担がかかります。

そのため、一人ひとりの身体に合う快適で余計な力を必要としない姿勢作りが大切だと考えます。

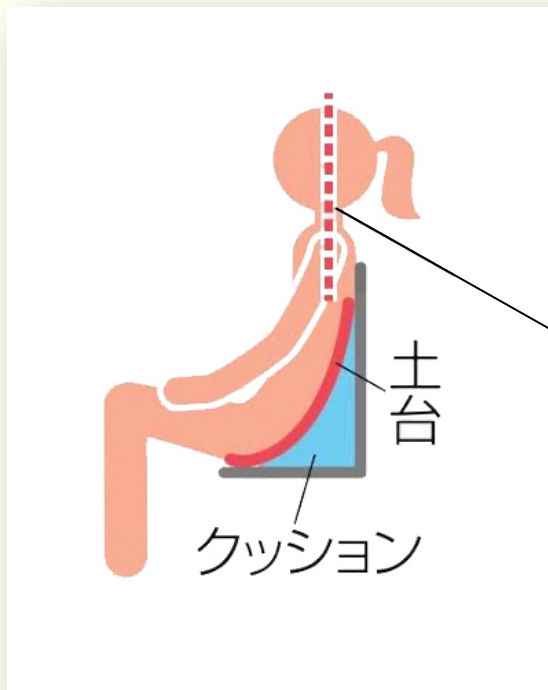
身体に合わない椅子に座った際の姿勢



- 痛みによるストレスが生じる
- 過度に背中が曲がったり、腰が反っていた場合、首や顎が苦しいため食事のとりにくさや呼吸のしにくさを感じる

なるが目指す

快適な座り心地の椅子に座った際の姿勢



画像出典:西日本新聞

- 顔がまっすぐ前を向けて、見たいものがよく見られる
- 身体が安定して、食べ物の飲み込みもしやすい
- 口が閉じて口呼吸となり、深い呼吸ができる

座位保持装置を作製するときに考えること

何を基準に優先して選ぼう？

- 用途…家・所属先・お出かけ先など
- 機能…

【本人にとって】

楽に座れる・ご飯が食べやすい・少し倒して休憩が出来る・座って遊べるなど

【サポートする人にとって】

高さを変えられる、移動できるなど

- 見た目…本人らしさ・家の家具との調和・サイズ感

選んでほしいポイント

- 使用場所のイメージ：家の中（移動するかしないか）のみか、出先で使うか
- 高さ調整：ダイニングと床両方で使うか、どちらか一方でいいか
- まくら：頭を支えるものがあった方がいいか、ないほうがいいか
- フレーム：金属製か木製か
- シート：張り調整（マジックテープ式）にするか、クッションにするか
- ティルト：使うときによって、後ろに倒したり、前に起こしたりするか
- オプション：テーブル、注入ポールの有無など
- 色：フレーム、シートなど

シュクレ



コパン



ティルト

COT (であい工房)



MAK (きさく工房)



モザイク (有菌製作所)
昇降タイプ



カリブー
(屋外用)



CAT



COT+モールド



クッション

ポンパ



クッションチェア

張り調整



レポ (でく工房)



Pit II (きさく工房)

ティルトなし



豆いすを加工



バンビーナを加工

座位保持装置について

公費での申請には、身体障害者手帳が必要です。
支給条件については各自治体へご確認ください。

【姿勢について】

- モールド… 本人の身体に合わせたクッションを作ることができる
身体の状態に合わせて都度修理ができる
クッションによる暑さ対策として、ファンの取り付けが可能
- 張り … 身体の型へのフィット感は低い。微調整ができない。
- シェル+ベルト… 硬いフレームに本人の身体を合わせるようにベルトで固定する

【機能について】

- チルト… 眠ってしまった時に、降ろすことなくそのまま倒して使える。
角度の調整ができる。
- ハイロー… ダイニングテーブルとリビングテーブル両方の高さで使える
低床にすると本人が立ち上がりやすい高さに設定できる
介護者の負担の少ない高さで介助できる
- 固定 … 低い椅子だと自分で乗り降りができる。
軽いものだと持ち運べる、機能が少ないのでコンパクトですっきりしている
- キャスター付… 本人が乗ったまま室内を移動できる

【作製可能台数】

未就学児… 1台
就学児以降… 2台

座位保持装置作製フローチャート

なるのおいす屋さんは、
姿勢を整えるための
環境作りをお手伝いしたい
と考えます。

使う場所は
どこですか？

自宅

学校や通所
(児発、保育園、幼稚園など)

使う場所は決まっていて
高さを変える必要はない

使う場所は室内のみで
到着したら乗り換える

YES

NO

YES

NO

キャスターや
チルトが必要

バス・校内乗換なしで
そのまま

YES

NO



座位保持装置作製の流れ・お手続きについて

①各自治体の担当窓口にて、補装具作製・修理の希望を伝える

自治体所定書式の意見書等必要書類を医師の診察前に用意してください。

②医師の診察を受け、意見書の作成を依頼する

医師の許可が得られた場合、①で受け取った必要書類を持参し病院に提出してください。
意見書作成代金は利用者様の自己負担となります。

③医師の意見書が完成後、各自治体の担当窓口へ意見書を提出する

意見書をもとに自治体が協議し支給決定された場合、『支給券』が発行され自宅に郵送されます。

支給券は納品時に引き換えとなるため、ご自宅にて保管していただきます。納品までに期間があき
ますので、紛失にはお気をつけください。

④座位保持の製作開始

採型、仮合わせ、生地を選択などをしていただきます。

⑤納品

納品時に担当者から納品書・請求書をお渡しいたします。

請求書発行の翌月末までに、訪問時に現金にてお支払いまたは請求書に記載されております弊社口座へのお振込をお願いいたします。(振込手数料は利用者様のご負担となります)

※ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

株式会社スペースなる

なるのおいす屋さん

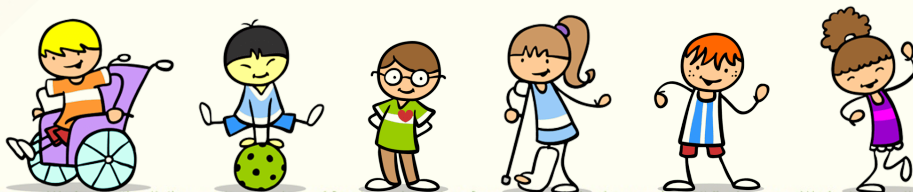
〒183-0042 東京都府中市武蔵台 2-37-2

TEL:042-300-1677

FAX:042-300-1678

フレームカタログ

KEEP SMILING



標準機構



ティルト&折りたたみ機構

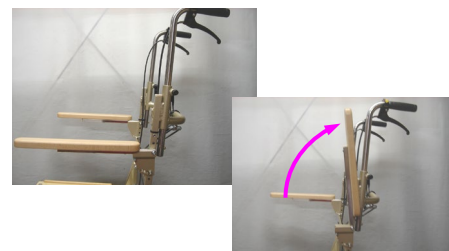


折りたたみ



ティルト機構(45°)

アームレストはねあげタイプ



移乗の際に邪魔になりません
体格に応じて高さが調整可能です

完成イメージ

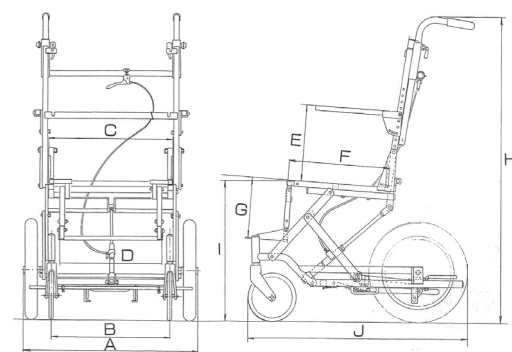
押し手高さ調整式
前輪 6インチ
後輪 12インチ
介助ブレーキ(足踏み式)標準装備
※押し手のブレーキはオプションとなります



フレームイメージ

選べるフレームカラー (※納期にお時間を頂きます)

非メタリック系	メタリック系				
黄	ゴールド(標準)	シルバー	シルキーブラウン		
黒	メタリックパープル	パールグリーン	ダークブルー	メタリックブルー	
赤					



車種	A	全巾	B	車巾	C	座巾	D	足乗せ巾	E	肘高さ	F	座奥行	G	足乗せ高	H	全高	I	座高さ	J	全長	後車輪
PW-LL	615	400	420	340	240~400	400~540	270~390	1000~1130	470	800	12 $\frac{1}{2}$ ×2 $\frac{1}{4}$										
PW-L	615	400	420	340	195~375	377~497	230~350	980~1100	430	740	12 $\frac{1}{2}$ ×2 $\frac{1}{4}$										
PW-M	585	370	390	320	195~315	310~410	180~260	930~1140	430	690	12 $\frac{1}{2}$ ×2 $\frac{1}{4}$										
PW-S	540	340	360	302	195~255	255~355	105~255	860~1070	430	655	12 $\frac{1}{2}$ ×2 $\frac{1}{4}$										

オプション

- ・後輪サイズ変更 16インチ (+¥15000)
- ・オーダーカラー(+¥10000)
- ・押し手介助ブレーキ
- ・前輪クッションキャスター
- ・スポークカバー
- ・転倒防止用装置
- ・フレーム低床タイプ改造(6センチメートル下がる)
- ・点滴棒

※価格は地域により差異がございます。仕様や価格について、ご相談ください

販売店

CARIBOU (カリブー)

標準機構



完成イメージ



Photo:
フレーム色/06(ブルー)

フレームイメージ

前輪 6インチ
後輪 16インチ

選べるフレームカラー (15色と一部が白いホワイトバージョンから)



ティルト機構



折りたたみ

選べるアームレスト



※写真は『アームレストはね上げ式』

		全高	
	座巾	座奥行 (座背角90°の時)	S・M・L・LL共通 1075~1135
S	340	255~375	
M	380	315~455	
L	420	375~515	
LL	460	435~575	
		背パイプ高さ	
		S	415
		M	495
		L	575
		LL	655
		座パイプ高さ	
		S・M・L・LL共通	445~505
		足台パイプ高さ	
S	115~275		
M	135~335		
L	135~335		
LL	195~395		
	ホイールベース	全長	全幅
S	500	792~912	531
M	500	832~972	571
L	550	892~1032	611
LL	640	982~1122	651
			重量
S			約13.1kg
M			約13.5kg
L			約13.8kg
LL			約13.9kg

オプション

- ・押し手高さ調節式
- ・押し手高さ調節式(折りたたみなし)
- ・荷物フック
- ・押し手介助ブレーキ
- ・前輪クッションキャスター
- ・スポークカバー
- ・泥除け
- ・転倒防止用装置
- ・点滴棒
- ・吸引機搭載台

※価格は地域により差異がございます。ご相談ください。

店販売店

High&Low フレーム(ハイ・アンド・ロー フレーム)

標準機構



フレーム前後長 70cm
フレーム幅 63cm



上下昇降フレーム
・高さが無段階調整可能です
(目安 座面高さ約 25cm~65cm)
・油圧式ダンパーを使用しています

ティルト機構



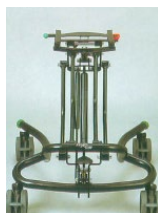
ティルト機構
・無段階の角度調整

アームレストはねあげ式

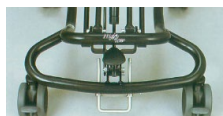


移乗の際に便利なはねあげ式
テーブルの角度も調整できる二段階構造

オプション



昇降補助ダンパー



転倒防止装置



電動昇降機

販売店

※仕様や価格・制度についてはご相談ください

CAT (キャット)

標準機構



完成イメージ



フレームイメージ

コパンフレームよりも
軽量です。
折りたたみできません

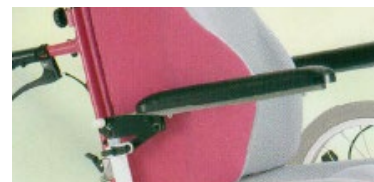
選べるフレームカラー (15色と一部が白いホワイトバージョンから)



テイルト機構

※折りたたみは出来ません

選べるアームレスト



※写真は『アームレストはね上げ式』

		背パイプ高さ	
	S	300~420	400
	M	340~460	480
	L	340~460	560
	LL	340~460	640

		座パイプ高さ	
	S	240~380	240~340
	M	300~440	300~400
	L	380~520	300~400
	LL	440~580	300~400

		足台パイプ高さ	
	S	125~265	125~325
	M	125~325	185~405
	L	185~405	185~405
	LL	185~405	

	ホイールベース	全長	全幅	重量
S	480	520~660	449~569	約5.4kg
M	560	600~740	489~609	約5.8kg
L	640	740~880	489~609	約6.7kg
LL	710	830~970	489~609	約6.8kg

オプション

- ・押し手高さ調節式
- ・荷物フック
- ・押し手介助ブレーキ
- ・点滴棒

販売店

※価格は地域により差異がございます。仕様や価格について、ご相談ください

屋内用・自宅用に適した座位保持用フレーム

ポスキーウィールチェア (シェルパ)

厚生労働省補装具交付基準

座位保持装置・完成用部品

標準機構

完成イメージ



標準機能

- ・ アームレストはねあげ式
- ・ タッグル連動フットブレーキ
- ・ 車幅変更
- ・ 前輪5インチ、後輪16インチ
- ・ 座高 475mm
- ・ ホイールベース 535mm
- ・ フレーム重量 19kg
- ・ 高さ調整押し手
- ・ キャリパーブレーキ(オプション)

標準色:ブラック

オプション色

Miki(Force)の色から選べます

リクライニング&ティルト機構



・無段階の角度調整



オプション



どろよけ



転倒防止装置

※仕様や価格・制度についてはご相談ください

販売店

COPAN (コパン)

標準機構

完成イメージ



脚部無しの仕様

床から座面の底までの
高さは 19 センチです



使用環境に合わせた高さで設定

脚部は3種類の長さからお選びいただけます

※高さの調整には工具が必要です

ティルト機構



アームレストはねあげ式



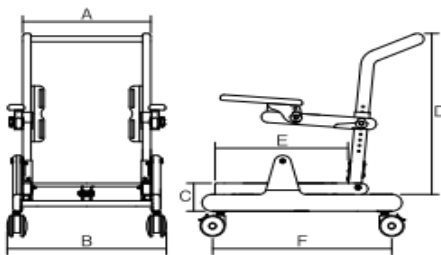
移乗の際に便利なはねあげ式

テーブルの角度も調整できる二段階構造

高さ調整可能

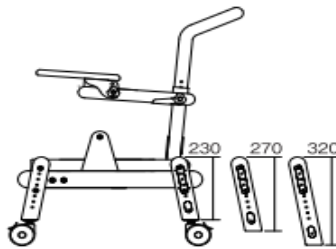
基本フレーム寸法表

基本フレーム図



サイズ別標準仕様		単位:mm		
項目	サイズ	S	M	L
幅 A		340	390	440
幅 B		398	448	498
高さ C		100		
背フレーム高さ D		最大 560 から任意カット		
座フレーム長さ E		最大 525 から任意カット		
ホイールベース長さ F		434	484	534

高さ調節脚部図



各サイズ共通仕様		単位:mm	
ティルト角度	-5° ~ 35°	背上下スライド幅	60
脚 角度	90° ~ 135°	座面前後スライド幅	93
テーブル角度	-5° ~ 15°	アームレスト 高さ調節 (20mmピッチ)	160
座面 ~ 床面	190 ~ 390	高さ調節脚部	230・270・320

オプション

脚部付コパン専用足台セット

使用環境に合わせてお選びください
※足台高さ調整
S・M: 10段階
L: 12段階
(各 20mmピッチ)



足台金物寸法表		単位:mm		
項目	サイズ	S	M	L
A 幅		318	368	418
B 長さ		295	335	375
C 奥行		250	250	300
D 最短取付時		95	135	135
E 最長取付時		275	315	355

※木材の特性上、環境や季節の変化によって品質が多少異なる場合があります。また、商品改良のため予告なく仕様変更することがあります。予めご了承ください。



オプション

ステップ型足台

左右にはねあげ可能

・点滴棒

・キャスター交換

75mm→100mm に交換

※仕様や価格・制度についてはご相談ください







販売店

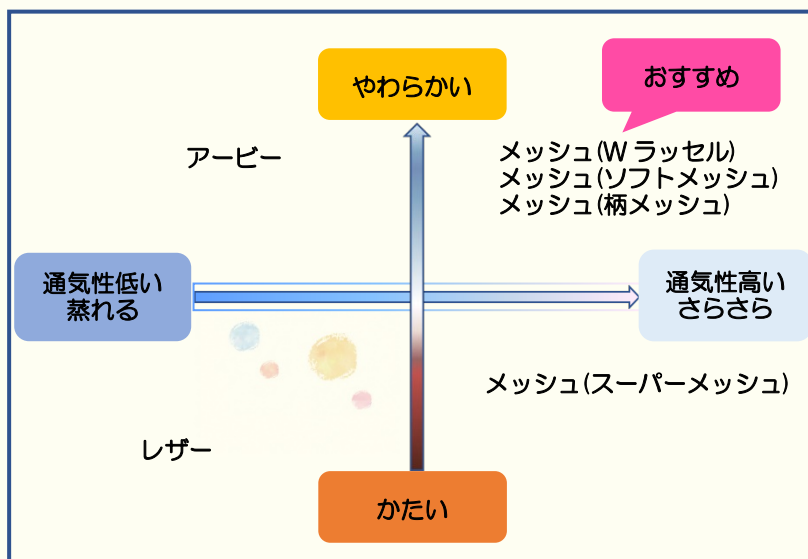
座位保持装置に使用する生地について

座位保持装置に使用する生地には、様々な素材や色の種類があります。

素材には、レザー、アービー、メッシュ（ラッセル、ソフトメッシュ、柄メッシュ、スーパーメッシュ）などがあります。

それぞれの特徴について下図をご覧ください。

		生地見本	メリット	デメリット
レザー			生地が硬く、よれない 汚れにも強く、お手入れしやすい 座位保持のサイドに使用することが多い	蒸れやすい 直接触れる部分には不向き ファンを付けると、空気が抜けない
アービー			タオル生地のような優しい生地 裏に防水シートが貼ってある。	裏に防水シートが貼ってあり、蒸れる ファンを付けると、空気が抜けない
メッシュ	Wラッセル		優れた通気性・クッション性 メッシュの中でも柔らかい 生地の伸びがあり、肌触りが良い	生地が薄く傷みやすい 毛羽立ちやすい
	ソフトメッシュ		優れた通気性・クッション性 毛羽立ちにくく、柔らかい	
	柄メッシュ		優れた通気性・クッション性 少し硬めで、伸びがある 毛羽立ちにくい	
	スーパーメッシュ		長期使用に適している 滑りにくい方向があり、前滑りを抑える効果が期待できる 生地が強く、毛羽立ちにくい	生地の伸びがほとんどない 複雑な形にはフィットしにくい



●おすすめの生地配置●
 身体に触れる部分→通気性の良いメッシュ素材
 それ以外の部分→お手入れのしやすいレザー素材



座位保持装置の部品・付属品と防水シートについて

＜防水シート＞

標準で腰臀部に濃いグレー色の防水ウレタン素材を貼り付けています。

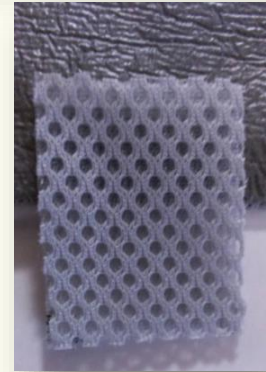
※オプションで全面に貼ることもできます。

成長発達に応じて、ウレタンを削っていくため、将来的に防水ではなくなることがあります。

生地の色が白色系の場合は、防水シートが透けることがあります。



ベージュ（柄メッシュ）の場合、防水シートが薄く透けています。



グレー（ソフトメッシュ）に防水シートを合わせたところです。

＜ベルト＞

ベルトは、標準では取り外せません。

ベルト部分はレザーで作成し、お手入れしやすいようにしています。

他にも、足台やサイド部分をレザーで作成することで、生地がよれずにお手入れしやすく作ることもできます。



＜肘おきクッション＞ ※別売り

●クロワッサン

腕や胸周りの重みを支え、座位保持装置と一緒に使用することで、姿勢を安定させることができます。

中心部分の生地の変更はできませんが、再度の生地の色は選ぶことができます。M、Lサイズがあります。

補充用のビーズを購入して補充することもできます。



●抱クッション

中綿の量や詰め加減を手軽に調整でき、ベルト長さも調整可能です。

生地はレザー・メッシュ・クールタイプ、カラーバリエーションも17色と豊富です。

サイズはSS~LLの5サイズ展開。

特注サイズも作製可能です。(特注サイズ価格は要相談)



〈テーブル〉

定型サイズは幅 60cm×45cmですが、サイズはご相談に応じて変更できます。

テーブルに薄いクッションをつけてレザーでカバーをすることもできます。



〈テーブルクッションのバリエーション〉



全クッション



取り外しクッション



一部クッション
(半クッション)



一部クッション



座位保持装置を修理したいとき

座位保持装置と身体が合っていない気がする、座りやすそうではない、成長した・・・など。
修理の目的によっても、修理の方法は色々あります。

